

2019年3月18日
愛知製鋼株式会社

山西利和選手 2019年世界陸上競技選手権大会（ドーハ）への日本代表内定 ～第43回全日本競歩能美大会（男子20km競歩）で初優勝～

3月17日（日）、愛知製鋼陸上競技部（監督：児玉泰介）所属の山西利和選手が、石川県能美市にて開催された「第43回 全日本競歩能美大会」の男子20km競歩に出場し、1時間17分15秒で初優勝を果たしました。これにより、9月27日（金）から10月6日（日）までカタールのドーハにて開催される「2019年世界陸上競技選手権大会」の日本代表に内定しました。

山西選手は、2018年8月にインドネシアで開催された「ジャカルタ2018アジア競技大会」の男子20km競歩に日本代表として出場し、1時間22分10秒で銀メダルを獲得。今回は、雨と寒さが身にしみる中での実施となりましたが、ジャカルタ大会および第102回日本陸上競技選手権大会（2019年2月）での教訓を活かし、ラスト2kmで他の選手を見事に振り切り、初優勝を飾りました。

愛知製鋼陸上競技部では、2020年の東京オリンピックも視野に入れた、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうのスポーツ振興と地域貢献に取り組んでいきます。

【山西選手 第43回全日本競歩能美大会（男子20km競歩）成績】

順位：1位（初優勝）

記録：1時間17分15秒（世界歴代4位、日本歴代2位）



安定した歩きを見せる山西選手（写真中央）



山西選手

【参考】2019年世界陸上競技選手権大会（男子20km競歩）概要

日時（日本時間）：2019年10月5日（土）5時30分（現地時間：10月4日（金）23時30分）
場所：ドーハ（カタール）

以上